

様式

熊谷高校の活性化・特色化方針  
(平成29年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)1,015	計 1,015					
ホームページ	<a href="http://www.kumagaya-h.spec.ed.jp/zen/">http://www.kumagaya-h.spec.ed.jp/zen/</a>										
アクセス	JR高崎線熊谷駅(北口)より徒歩25分 または バス「気象台入口」下車徒歩10分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進学型単位制を導入(平成28年度から)</li> <li>・スーパーサイエンスハイスクール(第2期)指定(平成29年度から5年間)</li> <li>・土曜日公開授業を隔週で実施</li> <li>・総合的な学習の時間に課題探究型の「熊高ゼミ」を実施</li> </ul>										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度 関東大会出場 軟式野球部(春・秋)、ソフトテニス部、剣道部、水泳部、スキー部、音楽部(銀賞獲得)</li> <li>・平成28年度 全国大会出場 陸上競技部、ソフトテニス部、スキー部、水泳部 関東大会出場 軟式野球部(春・秋)、陸上競技部(春・秋)、ソフトテニス部、水泳部、スキー部</li> </ul>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40キロハイク(5月・全学年)</li> <li>・臨海学校(7月・1年生全員)</li> <li>・班別行動中心の修学旅行(11月・2年生全員)</li> </ul>										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生き生き仕事人(キャリア教育)を実施(1年生全員)</li> <li>・地元小・中学校への学習ボランティア(夏季休業中)</li> <li>・地元小・中学校との部活動交流(陸上競技部、音楽部、吹奏楽部、水泳部、応援団等)</li> </ul>										
進路	状況	四大	157人	短大	0人	専門	0人	就職	1人	その他	204人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国公立大学合格者9年連続100名以上(浪人生含む)</li> <li>・難関国公立大及び国公立医学部医学科21名合格</li> </ul>									

(生徒数：H29.5.1現在、進路はH29.3卒業生の実績値)

本校の魅力！

これからの日本と世界に貢献できる人材を育成する、伝統を重んじ、活力に満ちた進学校

「学業」「部活動」「学校行事」の『熊高三本の矢』に全力投球することで、社会で活躍する人材となるための『人間力・胆力』を身につけさせます。男子校でなければ味わえない熊高生活の中で「一生ものの友」を得ることができます。創立120年を超える伝統校でもあり、母校愛溢れるOBが現役生を様々な分野で支援してくれています。熊高の本当の良さは、熊高を卒業してみなければわかりません！

在校生からのメッセージ



(40キロハイク)



(臨海学校)



(本校HPへ)



(くまじろう)

熊高にいて一番思うのは、皆熊高が大好きなんだということです。自ら考えて行動し、その責任を持つという「自由と自治」の精神。これが熊高生が築き上げてきたスタイルです。是非、皆さんも熊高で一生ものの友と最高の思い出を作りましょう！(生徒会長)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

志高く、何事も情熱を持って、最後までやり抜く生徒

<入学者選抜のポイント>(平成30年度入学者選抜基準より)

- (1) 学力検査に重きを置いて選抜する。
- (2) 学習の記録においては、3年次に重きを置いて評価する。
- (3) 調査書の「特別活動等の記録」では、特に部活動等で優れた成績を収めたものを評価する。
- (4) 受検生の能力をより適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。



校訓

質実剛健

文武両道

自由と自治

熊高の  
三本の矢

学業  
部活動  
学校行事

本校は何よりも授業を大切にします  
運動部・文化部・愛好会など部活動が盛んです  
中学校ではできない学校行事が沢山あります

1年生

- 「文武両道」の学習習慣を確立する
- ・学習ガイダンスで家庭学習と授業の受け方を学ぶ
- ・進路ガイダンスで大学を知り、単位制について学ぶ
- 熊高生になる
- ・新潟県柏崎市での臨海学校で自然を学び友と向き合う
- ・各界の第一線で活躍するOBから仕事と生き方を学ぶ

2年生

- 熊高を支える中堅学年となる
- ・後輩を教え、先輩を支える熊高の要となる
- ・3学期は「3年0学期」で最上級生としての自覚を形成
- 修学旅行で「自由と自治」を具現化する
- ・4泊5日の旅行を自分達の手で計画し、班別行動で自分を鍛える
- ・日本の歴史や文化を肌で感じ、世界平和について考える

3年生

- 熊高の中心となる
- ・学業、部活動、学校行事に全力投球する姿を行動で示す
- ・熊高の伝統を重んじ、「質実剛健」の人間になる
- 第一志望は譲らない、「受験は団体戦」が合言葉の大学受験
- ・短期・長期学習計画の立案ときめ細かい二者面談
- ・最後まであきらめない雰囲気づくりと友人との切磋琢磨

入学3年後の目標

- ・現役国公立大 70名以上、うち難関国立大 10名以上合格
- ・全国・関東大会 10部以上出場

熊高生を支える充実した学びの場と熊高生を育てる学校行事

恵まれた学習環境：夜8時30分まで図書館と教室の開放  
 進学型単位制：少人数授業できめ細かい学習指導、受験に向けて実力アップ  
 充実した補習授業：朝ゼミ、夜ゼミ、夏季休業中の実力養成講座  
 総合的な学習の時間：「熊高ゼミ」で課題探究  
 ニュージーランドの兄弟校サウスランド・ボーイズ・ハイスクールとの交流  
 近未来学校創造プロジェクト：タブレット端末を用いたICT教育の実施  
 伝統行事の40キロハイク：荒川河川敷から上長瀬駅まで完歩・完走する自分との戦い  
 絆を強める学年行事：(1年)水泳、バレー、ラグビー、百人一首 (2年)柔道、水泳、バスケ (3年)テニス・卓球、水泳、サッカー